

令和6年度 今治市営スポーツパーク 指定管理者モニタリング結果

施設名	今治市営スポーツパーク
所在地	今治市高橋ふれあいの丘1番地2
指定管理者	<p>名称 特定非営利活動法人 今治しまなみスポーツクラブ</p> <p>代表者 二宮 芳雄</p> <p>所在地 今治市松本町一丁目1番地9</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>総合政策部 交流振興局 スポーツ振興課</p> <p>TEL : 0898-36-1604</p> <p>E-mail : sports@imabari-city.jp</p>

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	今治市体育施設の設置目的「市民の健康の増進とスポーツによる明朗、健全な精神を育成すること」を実現するために、基本理念を以下のとおり定め、全職員が協力して運営に取り組んでいます。	B	施設の管理運営の基本方針を掲げ、関係条例・規則に則り、仕様書に沿った管理運営が行われています。
利用状況	B	定期的な利用者や各種大会の開催により利用者が増加し、計画を上回りました。空いた時間帯、特に平日の日の中新規利用者獲得の為、施設の空き状況等の情報発信等をホームページやSNS等で引き続き行うことが出来るように検討していきます。	B	年々利用者が増加していることは、施設やサービスが価値を提供している証です。この成果に満足することなく、今後も新規利用者の開拓に努め、更にも多くの方々に利用していただけるよう努めてください。
事業収支	C	利用者数の拡大とともに、収入支出とも前年度を上回りましたが、単年度収支は黒字になりました。	B	理想的な収支のバランスです。引き続き持続可能な事業運営が図られるよう、新たな財源確保を模索してください。また、得られた収益は利用者や地域社会に貢献するものとなるよう投資・還元をお願いします。
管理運営体制	B	管理運営業務を実施するために業務形態にあった適正な人数配置としました。また、研修や講習を通じて、職員のスキルアップを図り、課題を具体化し、解決策を実施する事で、管理面の意識向上を図ることができました。	B	施設の管理運営体制がしっかりしているおかげで、利用者の皆様に快適で安全な環境を提供できています。今後もこの体制を維持し、さらなる研鑽に努めてください。
管理運営業務	B	利用者が安心して快適に利用できる良好な施設環境を提供するため、施設・設備・備品等の状態を巡回点検し、必要な整備・修繕等を実施しました。また、重点的にコート整備及びトイレ清掃・施設内清掃を実施し、利用者の皆様に気持ちよく安心して利用していただけるようにしました。	A	常に利用者の視点に立った管理運営を心がけていただいています。特に、コート整備やトイレ清掃は利用者が最も気にするポイントです。現状に満足することなく、より良いスポーツ環境を提供できるよう改善を重ねてください。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
利用業務	B	施設の使用許可については、利用の公平性、透明性の客観的な評価に基づき対応することができました。定期的な利用者や各種大会の通常開催により利用者が増加傾向にあるので、今後の状況をみながらイベント・合宿等の誘致及び施設利用促進を展開し、施設を有効利用できるようなPR活動します。	B	施設の使用許可に関して、公平性と透明性を確保し、適切に対応できたことは非常に評価されます。これからも、利用者にとって身近で開かれた施設を目指して努力を続けてください。
その他業務	B	事故及び災害等発生時の対応については、各施設担当が施設の現状を把握し対応を検討しました。林野火災でも全国から応援に来てくれた発電機車両の待機場所等にも駐車場を提供し、災害時の協力体制を敷くことができました。	B	事故や災害発生時の対応において、各施設担当が現状を把握し、迅速かつ適切に対応を検討したことは非常に評価されます。職員一人ひとりが日頃より危機管理の意識を持ち、利用者の声にも耳を傾けながら、愛される施設を目指して取り組んでください。
修繕業務	B	各施設を巡回し、日常的に適切な保守点検を実施し、修繕等が必要な箇所はその都度対応しました。また、施設利用者の要望及び安全性向上に係る箇所は、優先的に修繕実施しました。日常点検では把握できない箇所もあり、突発的な修繕も起こりますが、早期に対応し利用者が快適に施設を使用できる状態を保っています。	A	市とも連絡を取り合い、修繕にあたっていただいている点は高く評価されます。日常点検等により少しでも不具合が生じているところは、早期に修繕すれば、金銭的な面でも、利用者の利便性の面でもメリットが大きい部分になります。比較的新しい施設ですが、日常業務をする際にこそ、これまでと違うところがないか、異常がないか、今後も気を付けるようにしてください。
備品管理業務	B	施設利用者から要望に対応し、備品の買替をしました。また、老朽化した備品を使用頻度に応じて更新しました。	B	利用者の要望が直接届くことを意識し、利用者の声に耳を傾け、競技レベルやルール改正に対応した更新に努めてください。
行政財産の目的外使用許可 手続業務	B	自販機の入替及び新規設置については、大規模災害が発生した際に飲料水を無償で提供する災害対応型・省エネ型自動販売機の設置を推奨しました。	B	様々な角度から災害に対する備えをお願いします。また、施設の目的を妨げることのないよう、今後も適切な運用に努めてください。事業収入拡充のため、広告事業の実施なども検討してみてください。
自主事業	B	アスリートとふれあう機会を設けるなど、施設、アスリート、地域それぞれにとってメリットのある形で実施することができました。実施にあたっては、地元の種目団体や企業チームと連携を行い、種目の普及に努めました。また、さらなる施設の有効活用や、地域住民のニーズに応えられるよう新しい事業にも取り組んできたいと考えています。	B	アスリートとの交流の機会を設け、施設、アスリート、地域それぞれにメリットをもたらしたこと、地元団体や企業チームと連携し、種目の普及に努めたことは素晴らしい成果です。実施効果の分析を行いながら、活動の幅を広げてください。より積極的な取り組みを期待しています。
地域団体との 連携	B	地域団体と連携し、子どもたちへの体験や地域でのプロスポーツを見る機会をつくり、参加した子どもたちの好奇心を持った表情や気づきなどの感想を聞くと、地域連携の重要さを感じることができました。次年度以降も連携体制は取れているので日程調整ができれば、より多くの団体と連携しながら、活動を広げたいと思います。	A	地域団体との連携をより一層強化するとともに、外部団体とも情報交換を積極的に行ってください。スポーツに親しむ機会の創出や、青少年の健全育成など、今後の取り組みに期待しています。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
利用者アンケート	B	全体としては、満足度の高い回答が多く見られましたが、一方で改善事項などの声も伺うことができました。ご意見は、他の体育施設の責任者で共有し、情報を横展開し、改善を行いました。今後も利用者からの声を聞く機会を大切に、安心・安全な施設として利用していただけるよう心がけます。	B	アンケートには潜在的な意見も含まれていることが多々あります。毎回実施方法や項目の見直しなどを行いながら、利用者のニーズの掘り起こしを行ってください。良い意見は職員のモチベーション向上につながり、悪い意見は人や施設の良くない部分の改善につながります。アンケートの内容も変更しながら、より良い施設運営をお願いします。
事故・苦情	B	事故、苦情が起こったときは迅速に対応しました。再発防止策も検討し、点検、メンテナンスを強化したことで、故障や故障しそうな箇所を事前に発見し対応することができました。事故を未然に防げるように対応したいと思います。	A	記録した事故や苦情の内容、経過について、職員間で共有されています。また、市へも迅速に報告がなされ、市側での対応もスムーズに行えています。中には対応が困難な事例も含まれていますが、引き続き、市とも協議を重ねながら適切な対応をお願いします。
指定管理者の経営状態	/		会計事務所による監査が毎年実施されており、適正に会計処理がなされています。	

総 合 コ メ ン ト (市)

市との連携もスムーズで、大きなトラブルもなく、対処が困難な事例にも適切に対応していただけています。令和6年度は完全にコロナ禍の影響を脱し、誰もがスポーツをいつでもどこでも楽しめる環境になりました。このため、スポーツ施設の果たす役割も大きく、利用者から求められる内容も千差万別で、現場での対応に苦慮することも増えていると思います。利用者の安全を第一に、安心して快適にスポーツに親しめる環境の整備をお願いします。また、近年は全国各地で災害が発生しています。スポーツ施設においても日頃から災害への備えを行う必要があります。平時のときこそ、研修や訓練を通じて職員一人ひとりの防災意識を高めるよう努めてください。他の体育施設でこれまでに培ったノウハウも活用しつつ、スポーツパークを最大限に活用して、これまで以上に積極的に趣向を凝らした取組を期待しています。